

治 療 前 か ら の

# お口のケアのすすめ

お口の中を整えるのもがん治療の一部です



順天堂大学医学部附属練馬病院 歯科

みなさんへ

知

っていますか？

手術前や化学療法、放射線治療前にお口の中を確認することは**とても大切なのです！**



口の中には  
たくさんの菌が存在!!  
(1mgの歯垢に**1億**の細菌)

口の中を確認し、**清潔**にしておくことで、  
**手術後の感染予防**や**合併症予防**を  
することができます。

当院では手術・治療前にお口の状態を確認しております。  
口腔ケアをして治療をサポート！

## 手術 との関係

口腔ケアをすることで、全身麻酔時の気管内挿管（人工呼吸器の管が口や鼻を通して気管の中にいれる）の際に、歯が折れたり抜けたりしないよう、歯を守る準備ができます。

手術の前に、お口の中の細菌を減らしておくことで、術後に傷口からの感染や肺炎を起こすリスクを減らせる可能性があります。また、お口の中の状態を良好にしておくことで、手術後お口からの食事開始をスムーズにし、全身の状態の維持回復を助けます。

## 抗がん剤 治療 との関係

口腔ケアをすることで、抗がん剤治療時の合併症である口腔粘膜炎やカンジタ症、顎の骨などのトラブルを減らすことができます。

お口の中の細菌が、唾液と一緒に気管に入ると誤嚥性肺炎にもつながります。口腔粘膜炎や歯周病の炎症が悪化すると、やむなく抗がん剤治療の計画を見直さなければならぬ場合もありますので、常にお口の中を清潔に保つことが重要です。

## 放射線 治療 との関係

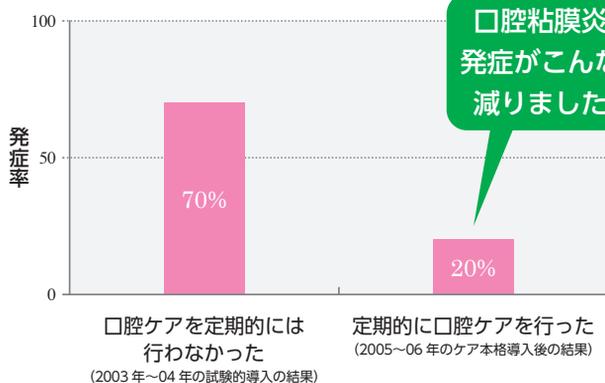
口腔ケアをすることで、頭頸部周辺の放射線治療中や治療後に細菌やカンジタ（カビの一種）、ウイルスがお口の中で繁殖するリスクを下げたり、むし歯や歯周病が悪化することを和らげたりすることができます。

放射線のあたったあごの骨は、治療終了後も感染を起こしやすく抜歯が困難になるので、治療開始前後に口腔ケアを含めた歯科受診をすることが必要です。

# 安全ながん治療のために、口腔ケアと 応急的な治療をしておく 合併症が減り、治療効果が上がります。

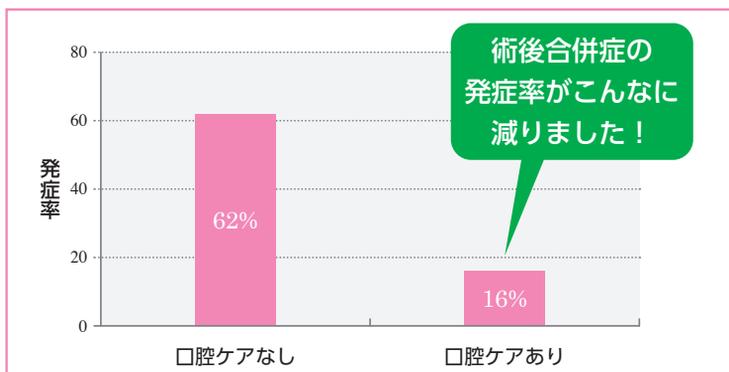
## ● 例えば、白血病の治療中に定期的に口腔ケアを行ったら？

白血病の治療では約 80% の患者さんに  
口腔粘膜炎がでます。



(Progress of care and reduction of oral mucositis a pilot study in a hematopoietic stem cell transplantation ward: Yoshihiko Soga, Support Care Center (2011) 19: 303-307)

## ● 例えば、手術前に口腔ケアを行ったら？



(大田洋二郎, がん患者における口腔内合併症の実態調査と予防方法の確立に関する研究, 厚生労働省がん研究助成金による研究報告集 2004)

# がん治療に関する 医科歯科連携の流れ

①

がん診療を行う病院



紹介状

お口のケア依頼



地域の (かかりつけ) 歯科医



病院歯科

②



入院・がん治療

紹介状

口腔内の  
情報提示



地域の (かかりつけ) 歯科医



病院歯科

③



退院

定期的な  
フォローアップ

退院後の  
お口のケア

地域の歯科診療所での  
定期的な  
お口のケア



# 院内マップ

1号館 2F



入院支援センター内  
歯科



2号館 2F

外来案内コンシェルジュ

2号館 2F

医療サービス支援センター

- ★入退院支援室
- ★医療福祉相談室
- ★地域医療連携室

3号館 2F

フロア受付



順天堂大学医学部附属練馬病院 歯科